

SDGs丸わかり新聞

立四学 校
お第中 了 組
広広 年番 木こ
帯帯 130 茂 はな

先進国と途上国

発展途上国、先進国の課題とは???

先日、説明では、発展途上国はアフリカをイメージするに任んでいる人は多いが、およそ7億人いるという。それは全人口のおよそ74%の割合だ。残りの26%は先進国といわれ、日本も含まれている。この見ると、毎日ご飯が足りず、教育や医療を受けられない。その

進国の割合はまだまだごく少数であることが分かる。豊かというイメージの先進国でもその水問題は抱えている。例えば、食品ロスだ。SDGsの2番に「飢餓をゼロに」がある。アフリカの方では飢えに苦しんでいる人から億9000万人もいる。にも関わらず、他の国々は何年間も億トンも捨てている。おかしくはなからうか。

身近なSDGsの例

SDGsの日常でできる取り組みを紹介する。まずは、ソファに座りながらTVを消したり、使っていないコードを抜いたりできる。次に、家の中でできることだ。例えば、ゴミの分別、服のリメイクなどがある。次に、家の外でできることには、いらなくなった服を売ったり、お風呂を流す水を植える、次の市民育樹祭で、木を育てる活動だ。森は植えただけで再生しない。間伐や枝払いを行わなければよい森には育たない。植えるか終わら。次は、育てるに切り替えなければならぬ。育てる活動の育樹祭では毎年約1000人が参加し、森を育てる活動を行ってきた。その成果がこれだ。

私は、学校で見学に行ったり、教室で外部の先生の授業を受けた。SDGsについての理解を深めてきました。SDGsを達成するために私は、1人1人が意識して皆で達成し、さらにそれを続けていくことが大切だと思えました。では、SDG

達成に貢献できます。SDGsを生活に組み込むためには、まず、普段の生活を見直してみることが大切です。無駄なものを減らし、食べられるものを捨てる、自分のできる範囲でSDGsを達成し、世界に大切な目標です。

村博さんだ。この当時では他に例がない、大プロジェクトだ。た。このころ帯広は開拓により、森林が減少傾向にあった。そして、プロジェクトを成功させた。市民の協力が、木



編集後記

私はこのSDGs丸わかり新聞を書くにあたり、SDGsの理解が深まりました。SDGsは難しい問題と感じたので、皆で協力して今後も活動を続けていきたいと思います。